

訃 報

2014年2月28日

日本セラミック株式会社

弊社代表取締役社長兼会長の谷口 義晴は、2014年2月28日に逝去いたしました。ここに生前のご厚誼に深く感謝するとともに謹んでお知らせ申し上げます。

記

1. 氏名

谷口 義晴 (たにぐち よしはる)

2. 生年月日

1936年11月3日

3. 逝去日

2014年2月28日

4. 死因

心不全

通夜・告別式は、近親者のみにて執り行います。なお、誠に勝手ながら、ご弔問ならびにご弔電、ご香典、ご供物、ご供花等は、固くご辞退申し上げます。

後日「お別れの会 (仮称)」を執り行う予定ですが、日時・場所等の詳細は未定です。

「お別れの会 (仮称)」に関するお問い合わせ先

日本セラミック株式会社 社長室 0857-53-3838

以上

略歴

氏名 谷口 義晴（たにぐち よしはる）

生年月日 1936年11月3日

【略歴】

- 1959年 3月 立命館大学理工学部卒業
- 1959年 4月 日本フェライト工業株式会社（現：日立金属鳥取工場）入社
- 1975年 2月 同社を退職
- 1975年 6月 日本セラミック株式会社設立、代表取締役社長に就任
- 1990年 11月 大阪証券取引所新二部に鳥取県初の上場を果たす
- 1992年 6月 大阪証券取引所第二部に上場
- 1998年 3月 鳥取大学工学部工学博士取得
- 2000年 3月 東京証券取引所第二部に上場
- 2000年 12月 東京・大阪証券取引所第一部に上場
- 2006年 3月 日本セラミック株式会社、代表取締役社長兼会長に就任
- 2014年 2月 逝去（享年 77 歳）

【表彰歴 授与歴】

- 1968年 11月 科学技術庁長官奨励賞受賞（酸化金属永久磁石粉末の磁界中成型法の発明）
- 1970年 11月 科学技術庁長官奨励賞受賞（強誘電体物質ほかの発明）
- 1986年 4月 科学技術庁長官賞受賞（人体検知センサの開発育成）
- 1997年 10月 中国江蘇省昆山市名誉市民に認定
- 2008年 4月 平成 20 年度 春の「旭日小綬章」を受章

当社代表取締役社長 谷口 真一のコメント

父である谷口義晴は、1975年日本セラミックを創業。座右の銘を「背空の陣（背後には水も何もない）」とし、弊社及び日セラグループの経営に全力を傾け、その人生の最期まで現役の経営者として社業の陣頭に立っておりました。その強い信念のもと、セラミックセンサの分野で国内外に積極的に展開、弊社を世界シェア NO1 の企業へと導きました。

弊社経営陣及び従業員一同、谷口義晴の遺志を引き継ぎ、真価のある製品を社会に納め、人類に貢献するべく全力で取り組んで参りますので、何卒今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

日本セラミック株式会社

代表取締役社長 谷口 真一